学校番号	T3016

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理 A	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	高等学校「現代地理 A」新訂版						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

おもな世界の国々や日本の地方の地誌に習熟するために、地図上で作業をする。

2　学習の到達目標

日本と世界の様々な国の地図を見てどこの地図かが理解できる。おもな世界の国々や日本の地方の地誌に習熟するために、地図上で作業をする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	出席状況 授業準備 授業態度 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	定期考査 授業プリント レポート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	日本の位置と範囲	・世界の主な国の地形 ・日本の国の地形	○	○			a:人々の生活と地形に関する関心 b:　人々の生活と地形を多面的に考察しているか c:地形を読み取れているか d:生活と地形の知識を身につけている。	定期考査 授業プリント レポート
後期	日本の気候	・暖かい地域の暮らしと気候 ・寒い地域の暮らしと気候			○	○	a:人々の生活と気候に関する関心 b:　人々の生活と気候を多面的に考察しているか c:地形と気候の関係を読み取れているか d:生活と気候の知識を身につけている。	定期考査 授業プリント レポート
	産業	・農業 ・水産業 ・工業		○	○	○	a:人々の生活と産業に関する関心 b:　人々の生活と産業を多面的に考察しているか c:生活と産業の関係を読み取れているか d:生活と産業の知識を身につけている。	定期考査 授業プリント レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。